令和6年度 長野県病害虫防除研修会開催要領

~ カメムシ類の発生生態と防除-生態を知って防除対策を考える ~

1 趣 旨

本年度のカメムシ類の発生は、春先からうめ、モモなどの核果類やリンゴ、日本ナシ、ブドウでも被害がみられました。また、全国的にも果樹カメムシ類の被害は多く、愛媛県、広島県、鳥取県では果樹カメムシ類に対して病害虫発生予察警報が発出され、本県の果樹関係者のカメムシ類に対する関心がこれまでよりも高まっています。

そこで、果樹に被害を及ぼすカメムシ類の生態や防除対策事例などについて改めて情報共有し、翌年のカメムシ類対策の一助となるよう本研修会を開催します。

- 2 主 催 長野県病害虫防除所
- 3 共 催 一般社団法人 長野県植物防疫協会
- 4 日 時 令和7年2月25日(火)13時~16時
- 5 開催場所長野県総合教育センター講堂〒399-0711 塩尻市大字片丘南唐沢 6342-4 電話:0263-53-8800
- 6 日程及び内容
- (1) 開 会
- (2) あいさつ
- (3) 研修事項
- ア 演題 カメムシの発生生態と防除-生態を知って対策を考える-講師 明治大学 農学部 教授 糸山 享(きょう) 氏

イ 演題 長野県果樹における侵入警戒病害虫について 講師 長野県病害虫防除所 果樹担当者

【内容】長野県の果樹における侵入警戒病害虫について紹介する

ウ 演題 温暖化が果樹害虫の発生に及ぼす影響について 講師 長野県果樹試験場 環境部 研究員 簑島 萌子 氏

【内容】温暖化に伴い果樹害虫の発生がどのように変化し影響を及ぼすか等を紹介する

- エ 演題 日本なしにおけるナシ黒星病の特徴と防除対策について 講師 長野県南信農業試験場 栽培部 研究員 萬田 等 氏 【内容】日本なしのナシ黒星病防除のポイントについて紹介する
- オ質疑・全体討論
- (4) 閉 会

7 参集範囲

農業生産者、病害虫防除員、農業協同組合、JA長野中央会、JA全農長野、農業共済組合、農薬卸商業協同組合、農薬協同組合、農薬会社、市町村、植物防疫協会、県関係機関など